

令和3年度「プラスチック問題やマイボトル及びマイボトルスポットに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

今後、より多くの方にマイボトルスポットについて知っていただくために、横浜市内の専門学校と連携し、マイボトルスポットの普及啓発の方法、ツール及び対象者等今までとは違う視点で啓発できるよう、アンケート結果を活用しながら検討していきます。

2 アンケートを実施した感想

Q12「あなたは横浜市のマイボトルスポットの取組を知っていますか」の質問において、「知らない」と回答した方が74.6%（1,111人）だったことから、マイボトルを持っていても、マイボトルスポットの存在を知らない人の方が多いということが分かりました。今後は、マイボトル活用の推進に加え、マイボトルスポットについても周知を強化していく必要があると感じました。

また、いただいた様々なご回答から、プラスチック問題に対しては、「事業者も消費者も互いに協力し合いながら削減に向けて取り組んでいかなければならない」という皆さまのご意見を伺うことができました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご回答いただきありがとうございました。

横浜市では、ごみを減らしていくライフスタイルを提案していく中で、マイボトルを活用しやすいまちづくりを目指してマイボトルスポットの設置を行っています。マイボトルスポットをPRしながら増やしていくことで、市民の皆さまがマイボトルを使用しやすい環境づくりを進め、ごみの減量を図っていきます。

外出時には、ぜひお気に入りのマイボトルをお持ちください。

担当：資源循環局3R推進課

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。